

平成29年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦

施策番号
6-2 2-6 . .

局・課名： 建築都市局
ニュータウン地域再生室

事業名	事業費(千円)	平成27年度決算額	平成28年度予算額	平成29年度要求額	
		78,246	93,626	138,163	
【目的】 泉北ニュータウン再生指針(平成22年5月策定)をふまえ、泉北ニュータウンを魅力あるまちとして維持し、将来にわたって多様な世代が快適に住み続けることのできる「持続発展可能なまち」とすることを目的とする。	債務負担行為	期間		要求額(千円)	
		H29 ~ H31		27,000	
	【内容】 ○ 泉ヶ丘駅及びび桐・美木多駅前再編整備事業【新規】 泉ヶ丘駅(周辺を含む)及びび桐・美木多駅前の再編整備等の検討を民間事業者の動きをにらみながら行う。 ○ 職住一致・近接ライフスタイル促進事業【新規】 泉北で「働きながら暮らす」ライフスタイルを定着させるため、産業振興局と連携して起業や兼用住宅化等に向けた啓発・支援を一体的に行う。 ○ 公的賃貸住宅のリノベーション支援【新規】 公的賃貸住宅事業者と連携し、市外の子育て世代に訴求するPR効果の高い団地リノベーション(居室・共用部等)を一体的に実施する。 ○ 戸建て空き家トータル支援事業【継続】 中古住宅の購入や住宅リノベーション等について体系的に学ぶ講座や空き家所有者向け個別相談などを実施し、戸建て空き家のストックを活かし子育て世代の定住促進を図る。 ○ 泉北ニュータウン住まいアシスト事業【見直し】 事業検証を行い、制度の一部を見直す。 ○ 泉北ニュータウンまちびらき50周年事業【拡充】 公民各機関が連携し、まちびらき50周年を祝うとともに、今後の泉北の活性化を担うまちづくりプレイヤーの発掘・活動支援及び協働のためのネットワーク形成を行う。 ○ 泉北ニュータウン再生府市等連携協議会事業【継続】	主な要求内容 (単位:千円)			
		項目	28年度予算	29年度要求額	内容・積算等
		泉ヶ丘駅及びび桐・美木多駅前再編整備事業	0	20,875	再編整備等の検討
		幹線沿道におけるまちづくり誘導方策検討事業	3,951	0	
		職住一致・近接ライフスタイル促進事業	0	2,709	職住一致・近接スタイルを促進するためのコミュニティ形成支援等
		公的賃貸住宅のリノベーション支援事業	5,000	10,334	団地全体のリノベーションに対する補助等
		戸建て空き家トータル支援事業	6,697	2,598	リノベ暮らし学校の実施経費等
		泉北ニュータウン住まいアシスト事業	64,310	70,124	アシスト補助
泉北ニュータウンの魅力発信事業		5,000	0	事業は引き続き実施するが費用捻出はしない。	
泉北ニュータウンまちびらき50周年事業		1,000	11,000	イベント委託、50周年事業負担金	
泉北ニュータウン再生府市等連携協議会事業など	7,668	20,523	泉北ニュータウン再生府市等連携協議会負担金、将来の活性化に向けた事業など		
合計	93,626	138,163			
事業概要	スケジュール(経過及び今後展開)				
	【経過(～28年度)】 ・戸建て・公的賃貸住宅のリノベーションや魅力発信などの事業を実施 ・幹線沿道における生活利便施設の導入誘導策の検討及び戸建て空き家に対する継続調査。	【29年度】 ・泉ヶ丘駅(周辺を含む)及びび桐・美木多駅前の再編整備等に向けた検討及び庁内連携。 戸建て・公的賃貸住宅のリノベーションや50周年事業、職住一致・近接ライフスタイルの促進など、子育て世代の定住促進に向けた政策展開を行う。	【今後予定(30年度～)】 ・それぞれの項目について、これまでの事業効果や泉北ニュータウンまちびらき50周年事業での成果を勘案した上で子育て世代の定住促進に向けた政策展開を行う。 ・泉ヶ丘駅(周辺を含む)及びび桐・美木多駅前の再編整備等について庁内連携を引き続き行う。		
	【今年度要求のポイント】 ・ 泉ヶ丘駅前及びび桐・美木多駅前の公共用地の再編検討など、地区センターの大規模再開発の推進。 ・ 戸建て・公的賃貸住宅のリノベーションや50周年事業、職住一致・近接ライフスタイルの促進など、子育て世代の定住促進に向けた政策展開				
その他 特記事項 みんなの審査会対象事業(平成25年度) 関連事業: 近隣センター再生事業					

整理番号 : 17 - 1 - 0020